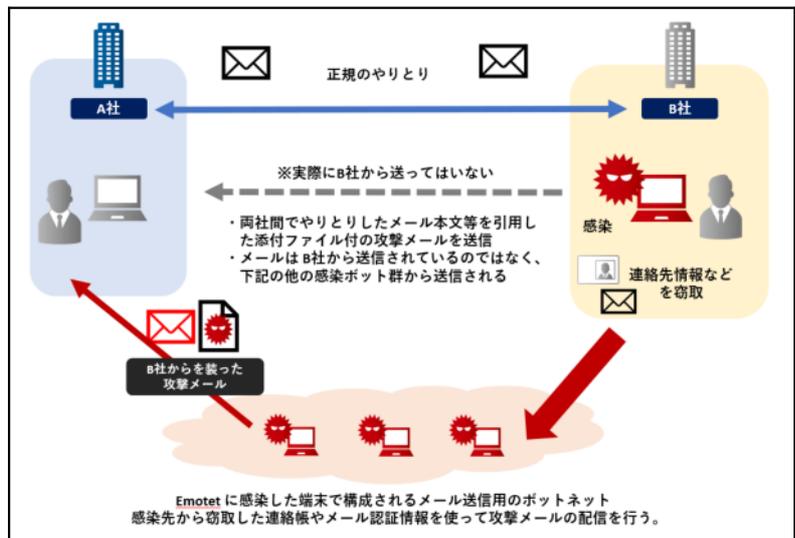


メール情報を盗み出すマルウェア (Emotet) に注意!!

昨年10月以降、国内においてEmotet（エモテット）と呼ばれるウイルスへの感染が広がっています。

感染経路は主にメールで、実在の送信者を装ったメールを送りつけられ、受信者がその添付ファイルを開くことによって、マクロが自動実行するというものです。

本県でも発生が確認されています。



一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンターより

☆ 感染すると・・・

- 端末やブラウザに保存されたパスワード等の認証情報が盗まれる。
 - メールアドレスやパスワード、メール本文、アドレス帳の情報が盗まれる。
 - 盗まれたメールアドレスや本文が悪用され、Emotetの感染を広げるメールが送信される。等々
- ※ また、自己拡散機能や拡張機能を持っていることから、不正送金マルウェアやランサムウェア等に2次感染するおそれもあります。

☆ 感染しないために

- 不審なメールのリンクや添付ファイルを開かない。
 - WordやExcelのマクロの自動実行が無効になっていることを確認する。(ファイル→オプション→セキュリティセンター→「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をチェック)
 - OSを常に最新状態に更新する。
 - メール攻撃対策製品を導入する。
- ※ 一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター(JPCERT/CC)、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) のサイトにおいて、詳しい情報が掲載されています。参考にしてください。

福島県警察本部生活安全部生活環境課
サイバー犯罪対策室
情報提供メール：fp-hitec@police.pref.fukushima.jp



福島県警サイバー
防犯キャラクター
ダメボチくん